

交通安全と防犯へ誓いを新たに

～交通指導隊・防犯指導隊 安全祈願式及び査閲式～

北秋田地区交通指導隊連合会(柏木良二会長、隊員48人)と北秋田地区防犯指導隊連合会(畠山東会長、隊員43人)の安全祈願式及び査閲式が、1月9日に中央公民館で行われ、今年1年の安全を祈願するとともに、隊員の意識統一を図りました。

この日は、両会それぞれ安全祈願式と査閲式を行い、津谷市長、小林悦次上小阿仁村長、古屋義和北秋田警察署長による査閲を受け、隊員たちは交通安全と防犯への誓いを新たにしました。



防犯指導隊の査閲式



交通指導隊の査閲式

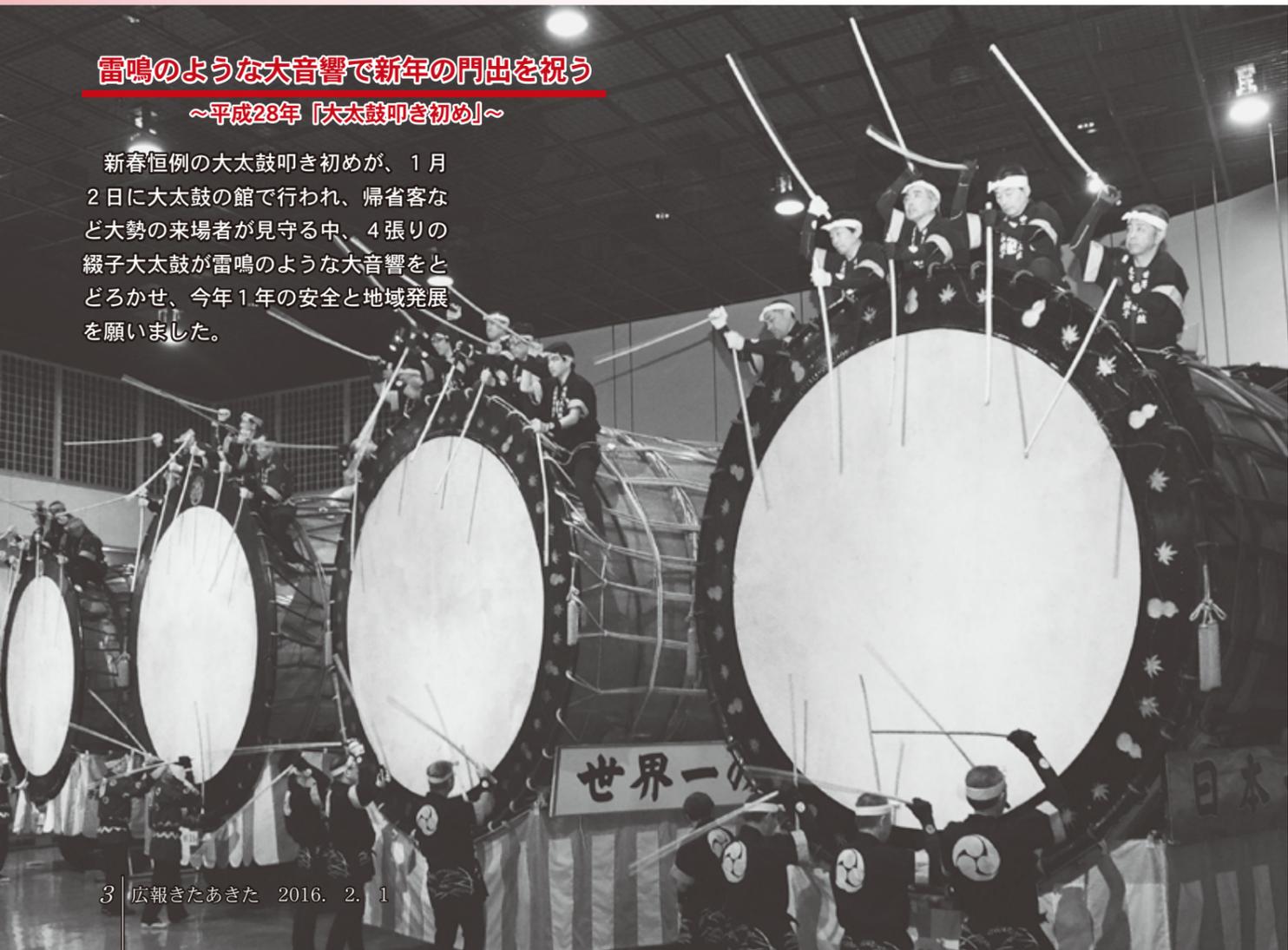
交通指導隊の査閲式では、津谷正毅隊長が「交通指導隊員は、悲惨な交通事故死ゼロを願い、交通安全の重要性を広く地域住民に浸透させるため、関係する機関や団体と連携を図りながら、『子どもと高齢者の交通事故防止』、『飲酒運転の根絶』、『シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底』に全力で取り組む」と決意を表明しました。

一方、防犯指導隊の査閲式では、畠山会長が「犯罪の件数自体は減少しているが、全国的には凶悪事件が発生している。今まで以上に行政、警察など諸団体との連携を密にしなが、この地域から犯罪を根絶するために、一層活動することを誓う」と決意を述べました。

雷鳴のような大音響で新年の門出を祝う

～平成28年「大太鼓叩き初め」～

新春恒例の大太鼓叩き初めが、1月2日に大太鼓の館で行われ、帰省客など大勢の来場者が見守る中、4張りの綴子大太鼓が雷鳴のような大音響をとどろかせ、今年1年の安全と地域発展を願いました。



世界一の

2016年 新春トピックス



1年の健康を願って新年のスタート

～第35回北秋田市元旦マラソン～

2016年の新春を迎え、恒例の第35回北秋田市元旦マラソンが、1月1日に市役所周辺をコースに行われ、幼児から一般まで約250人が参加し、今年の走り初めをしました。種目は、距離2kmのファミリーコースと4kmのチャレンジコースの2部門。午前10時30分、号砲とともにスタートしたランナーたちは、気温0度と肌寒い天候の中、白い息を吐きながら思い思いのペースで走り、心地よい汗を流しました。

無火災に向けた決意を新たに

～平成28年北秋田市消防出初式～

平成28年北秋田市消防出初式が、1月4日に鷹巣地区で開催され、北秋田市消防団員約500人が中央公民館前から文化会館までを分列行進しました。

文化会館で行われた式典では、金田咲美消防団長が「火災防御のみならず、さまざまな自然災害にも対応すべく、我々は非常勤特別職の地方公務員であることを再認識し、消防団員としての誇りと使命感を持って市民の信頼と期待に応えられるよう、一層の尽力をお願いする」と訓示を述べました。



地域経済の活性化に願いを込める

～第39回北秋田市新春交流会～

北秋田市商工会女性部(和田テエ子部長)主催の第39回北秋田市新春交流会が、1月7日に中央公民館で開かれ、各団体長など約390人が出席し、新年を祝いました。

年頭恒例の新春交流会は、名刺交換会として商工業者や行政、各団体長などが参加して行われているもので、商工会の合併後、市内一本化での開催は今回が7回目。

交流会の中で和田部長は「今年も女性部は一致団結し、元気なまちづくりをスローガンに、地域に根ざした活動を推進していきたい」と新年のあいさつを述べました。

